



# ごあいさつ

本巢市長 藤原 勉

本巢市は平成16年2月の市政施行から12年が経過しました。

平成18年3月に策定した本巢市第1次総合計画（平成18年度～平成27年度）に基づき、「自然と人が共生し、快適でこころふれあうまち」を目指してまちづくりを進めてきました。

この間、本市を取り巻く社会経済情勢は大きく変化し、急速に進む人口減少や少子高齢化、それに伴う地域経済の縮小や地域コミュニティ機能の低下など、地域社会や市民生活にもさまざまな影響を及ぼしています。

こうした状況を踏まえ、今後ますます複雑、多様化する市民ニーズや行政課題に対応するとともに、喫緊の課題である人口減少対策を重要政策課題として、平成28年度から10年間のまちづくりの指針となる本巢市第2次総合計画を策定いたしました。

本市がこれまで育んできた豊かな自然や歴史、伝統、文化といった魅力ある地域資源を十分に活用し、持続可能なまちづくりを推進することが、目指す将来像として掲げる「自然と都市の調和の中で 人がつながる 活力あるまち・本巢」の実現につながるものと考えております。

市民と行政が緊密な連携体制のもと、今後10年間のまちづくりを推進し、「住んでよかった」、「いつまでも住み続けたい」と思っていただけのような元気で笑顔あふれる本巢市づくりに向けて取り組んでまいりますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

最後に、本計画の策定にあたり、ご尽力を賜りました本巢市計画審議会委員の皆様をはじめ、様々な機会を通してご意見やご提言をいただきました市民の皆様にご心からお礼を申し上げます。

平成28年3月